

# 令和5年度 指定管理者 評価報告書

No.	36	評価区分	Ⅱ 観光施設、産業振興施設
施設名	森茂牧場	所管課	畜産振興課
指定管理者	飛騨市和牛改良組合	地域名	神岡町

## 1 施設の概要

施設所在地	飛騨市神岡町森茂1992～2060番地
設置目的	草地の生産力の促進及びその荒廃を防止し、併せてそこに家畜を放牧することにより畜産経営の改善を図り、畜産の振興に資する。
施設の概要	放牧場

## 2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成21年4月	募集の方法	非公募
評価年度の属する指定期間	令和6年度～令和10年度（5年間）		
利用料金制	有り		

## 3 職員の配置

配置人員	常勤	牧場管理者1名
	非常勤	飛騨市和牛改良組員

## 4 施設利用者の推移

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数（人）	782	838	2,381	2,235
前年度増減比（%）		7.2%	184.1%	-6.1%

## 5 業務計画における達成状況

実施目標	達成状況
30頭×150日 4500日	2235日 49.66%

## 6 モニタリングによる意見及び苦情等の把握と対応状況

アンケート方式	手段	飛騨市和牛改良組合事務局に連絡	件数	0件
その他の方式	手段		件数	件
利用者等からの意見と対応	要望・意見・苦情		対応	
指定管理者に対する意見	①	普段の管理をしっかりと行って欲しい	牧場管理担当者の指導	
	②			
	③			
市に対する意見	①			
	②			
	③			

## 7 地域との交流・連携の取り組み

取り組み	実績及び評価
入牧準備の手伝い	山之村地区と連携できている

## 8 指定管理者からの提案方策の実施状況

取り組み	実績及び評価
準備作業の外部委託	シルバー人材センターを活用し、入・下牧の準備片付け作業の負担軽減を図っている。

## 9 自主事業の実施状況

実施内容	実績及び評価
放牧中の事故軽減	牧場管理者の技術向上により、事故軽減につながっている

10 人材育成の状況

実施内容	対象・回数など
牧場管理者の技術向上	年数回、組合員による直接指導

11 収支に関する状況(経費の縮減)

(単位:千円)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	主な内容
収入	500	947	1,686	850	
指定管理料		244			
利用料金	226	211	643	662	
純売上高			30	77	
その他	274	492	1,013	111	
支出	186	327	1,221	556	
売上原価					
人件費	77	137	271	331	
光熱水道費	4	4	3	4	
設備保全費	0				
修繕費	0				
備品消耗品	41	103	91	46	
清掃費					
その他管理費	54	73	841	155	
運営費事務費	3	1	6	20	
その他	7	9	9		
指定管理業務収支	314	620	465	294	
自主事業収支					
全体収支	314	620	465	294	

※指定管理料が0円の施設の自主事業収支は、指定管理業務収支に含まれるものとする。

12 収入確保に対する取組

取組み	実績及び評価
放牧頭数の確保、放牧期間の延長	放牧頭数は計画通りだが、市の工事の影響で、放牧期間は伸びなかった

13 経費削減に対する取組

実施内容	実績及び評価
消耗品等の再利用	有刺鉄線、電牧柱の再利用等経費削減の努力が伺える

#### 14 指定管理者の評価

指定管理者制度運営委員会での審査を経て決定された最終評価

大項目	評価		評価に対する内容
平等利用の確保(10)	c	(4)	放牧農家は少ないが、希望調査を実施し、良くできている
施設の効用の発揮(25)	b	(19)	飼料等の生産資材の高騰に対し、飼料及び堆肥処理費用の削減により、組合員の畜産経営の安定に寄与している
安定した管理能力(20)	b	(15)	牧場管理者の技術向上、組合員の連携強化につながっている
経費の縮減(20)	c	(10)	有刺鉄線、電牧柱の再利用等経費削減の努力が伺える
自主事業等及び各課で定める項目等(25)	c	(13)	組合員が中心となり牧場整備をし、牧歌的雰囲気づくりに努力している。
総合評価	C+	(61)	入下牧の作業について、山之村地区及びシルバー人材センターを利用することで、作業効率が向上したことにより施設の開設期間が拡大するため、今後の入牧頭数の増加が期待できる。